

行事／取組名称	科学オリンピックへ挑戦！講座（プレチャレンジ in 岡山）		
担当者	原田 勲（物理オリンピック日本委員会・岡山大）、平松美喜雄（岡山朝日高校）		
開催日時・期間	平成 30 年 5 月 9 日（水） 16 時 00 分～17 時 45 分	会場	岡山朝日高校（岡山市）
主 催	岡山県立岡山朝日高等学校	後援	
共 催	物理オリンピック日本委員会（JPhO）		
協 賛			
概要			
岡山県では県教育委員会を中心に科学教育に熱心に取り組んでおり、特に岡山朝日高校からは過去物理チャレンジにも多くの生徒が挑戦、中でも本年 IPhO ポルトガル大会には同校生が出場予定、過去にもメキシコ大会で銀メダルを獲得している。今回プレチャレンジ開催の要請があり、原田が対応した。特に今回の講座には、近隣の岡山大付属中学からも先生に引率された生徒の参加があり、講座内容に大変興味を示すとともに、物理チャレンジの過去問題にも果敢に挑戦した。講座は岡山朝日高校の物理部が主導し、彼らを中心に多くの 1 年生も参加した。 参加者は、プレチャレンジを通して物理への興味を深め、身近な光の様々な現象の紹介・解説により物理の楽しさの一端を経験し、物理チャレンジ大会などへの挑戦意欲を一層高めたものと思っている。			
参加者	教員	高校生	中学生
	教員 7 名	28 名	12 名

報告事項
今回岡山朝日高校が中心となり、物理に関心・興味のある生徒を中心に本講座への参加者を募り、物理チャレンジへの挑戦者や物理好きの生徒を増やす試みとして企画された。この活動は、「理数分野で卓越した意欲・能力を有する生徒を発掘し、その意欲・能力をさらに伸ばす取組を行うことで、国際的に活躍できる科学者、科学技術者の育成を目指す」という JPhO の趣旨に整合し、JPhO はこの活動を応援するために「科学オリンピックへ挑戦！講座（プレチャレンジ in 岡山）」を支援した。 講座は下記のスケジュールで行われた： 16：00～16：45 開会・「物理チャレンジと国際物理オリンピック」 16：45～17：40 「物理への誘い（光の現象を中心に）」 17：45 閉会 最初に物理チャレンジや IPhO を詳しく紹介し、その後第 1 チャレンジを見据えたクイズ的な問題、虹などの身近な現象を題材にした解説、物理チャレンジの過去問題を用いた物理への誘いなどを講義した。 参加者には中学生も交じっており、また物理を十分習っていない 1 年生もあり、内容の中身にはあまり理解出来ない部分もあったようであるが、それでも普段あまり話題にならない現象を物理という立場からどのように考えると良いかを学び、果敢に問題に挑戦する姿勢が印象的であった。 多くの参加者は、本講座で見たり聞いたりした事柄や物理的現象の背後にある簡単な法則に興味を示したようで、これらの参加者に物理への興味を更に喚起するとともに、この講座が彼らにとって貴重な経験となって何かへの挑戦の第一歩となることを確信する。その意味で、この企画が有意義であったことを信じる。 最後に、この様なイベントを企画し、生徒達に科学現象に対する興味を持たせる取り組みを継続されている平松先生をはじめとする岡山朝日高校に敬意を表するとともに感謝を申し上げる。

